SSW 協会

- 理事会社
 - □クエイ
 - フジタ
 - ▶ システムプランニング
 - ▶ 千代田ソイルテック
- 指定施工店
 - > アートクレーン
 - ▶ グラント技研
 - ► エルフ
 - ▶ オオニシ
- ※指定施工店は今後増える可能性あり
- ※指定施工店とするかどうかは理事が決める

流れ

① 物件の登録・・・ 業者自身で登録

見積の段階で登録を行う

発注元、現場名(工事名)、住所 等

物件登録するのは理事会社および指定施工店(理事会社も1業者として登録を行う) 相見積となる場合がありうる(別々の会社から、同じ発注元&工事名の物件登録がありうる) 相見積となってもシステムでコントロールする必要はなし。(会社同士での話し合いでどこが受 注するか決めるのが慣例)どこか1社が「受注確定」となるだけのこと。

② 受注確定 ・・・ 業者自身で登録

受注実績表に反映

受注実績の報告は工法の評価に必要

③ パーツの発注・・・ 業者自身で発注依頼

受注確定したらハネ(先端パーツ)を発注する(工事開始 10 日前までに発注) 発注は物件単位ではない。複数物件まとめて発注(運賃節約のため)や、余分の発注が可能。

発注書 → コクエイへ

④ パーツの発送・・・・ コクエイ

コクエイから業者へ直送 (納品書)

請求書は協会から業者あてに発送(月締め)

パーツ代金はコクエイから協会に請求(翌々月の5日支払)

⑤ 工事の完了報告 ・・・ 業者自身で登録

工事完了報告すると協会からSSW工法の認定書が発行される(認定書の発行はシステム外) ロイヤリティーは工事完了した月の請求とする

ロイヤリティーと先端パーツの価格

ロイヤリティー

パーツ発注本数	ロイヤリティー
0~10 本	0 円
11~50 本	30,000 円
51 本~	50,000 円

先端パーツの単価

業者	価格
理事会社	3,850 円
指定施工店	4,500 円

※ハネ(先端パーツ)の価格は変動するため、価格改定に対応可能にしておく

※ロイヤリティーも変わる可能性あり

運賃について

運送業者を特定しない

納入先、個数によってその都度運送業者を決める

請求について

パーツ代金は発注した月の請求とする

ロイヤリティーは工事完了した月の請求とする

請求は月締めで、物件単位ではなく、その月に発生したものをまとめて請求する。 物件ごとの個別の請求書も出せるようにしておく

管理業務

- 請求処理(月次処理) 業者ごとに請求書を出力
- コクエイにパーツ代金の支払い(月次処理)
- 半期ごとの締め処理 プールしたロイヤリティーは理事会社への配当、事務経費、開発費等に充当する。 ロイヤリティーの配分はシステム外で処理する。集計データをCSV出力できればよい。
- 実績報告(年次処理) 受注実績表の出力

物件情報の照会

理事会社と指定施工店は自由に参照可能とする